

中古報たるい

3月号 / 1990

No. 373



元気にダッシュ!!

よく晴れた2月21日垂井小学校で校内マラソン大会が
行われ、みんな元気よく校門から飛び出して行きました。

春はもうそこまでやってきています。春の訪れを探し
に出来かけてみませんか。



総選挙の投票率は、80.42%と衆参同日選だった前回(79.67%)を0.75ポイント、県下の79.51%を0.91ポイント上回りました。また、岐阜1区の町村平均(82.47%)に比べると2.05ポイント下回りました。

男女別にみると男79.41%、女81.36%で、前回(男79.53%、女79.80%)より女性の投票率が1.56%上がりました。

最高裁判所裁判官国民審査の投票率は78.27%と前回(79.16%)を0.89ポイント下回りました。

今回の選挙で町選挙管理委員会は、投票用紙交付機を東・宮代投票所で試験的に使用しました。投票用紙を自動的に交付し、男女別の投票者数

を記録するもので、用紙を受け取ると機械から選挙名が流れます。

総選挙の候補者別得票数は次のとおりです。

候補者別得票数

- | | |
|------------|--------|
| ◇渡辺嘉蔵 (社元) | 3,484票 |
| ◇武藤嘉文 (自前) | 2,782票 |
| ◇松田岩夫 (自前) | 2,719票 |
| ◇大野 明 (自前) | 2,182票 |
| ◇伏屋修治 (公前) | 1,678票 |
| ◇簗輪幸代 (共元) | 1,638票 |
| ◇野田聖子 (無新) | 1,074票 |
| ◇松野幸昭 (無新) | 639票 |
| ◇河瀬和雄 (無新) | 33票 |

衆議院議員総選挙 垂井町の投票率80.42%

裁判官国民審査の投票率
前回を0.89ポイント下回る

第39回衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査は好天に恵まれ、2月18日9つの投票所で投票、午後7時から役場大会議室で開票されました。



▲投票用紙交付機を使用

衆議院議員総選挙の投票区別投票状況

投票区別	選挙当日の有権者数	投票者数()内は投票率		
		男	女	合計
垂井第1	1,883人	713人(77.50%)	776人(80.58%)	1,489人(79.08%)
垂井第2	2,404	889(77.71)	1,015(80.56)	1,904(79.20)
宮代	2,901	1,078(77.61)	1,199(79.30)	2,277(78.49)
表佐	2,657	1,053(80.88)	1,127(83.17)	2,180(82.05)
栗原	924	389(84.57)	398(85.78)	787(85.17)
東	3,888	1,448(78.48)	1,632(79.88)	3,080(79.22)
府中北	1,793	695(80.53)	761(81.83)	1,456(81.20)
府中南	1,535	604(79.68)	662(85.20)	1,266(82.48)
岩手	2,359	904(81.59)	1,018(81.37)	1,922(81.48)
合計	20,344	7,773(79.41)	8,588(81.36)	16,361(80.42)

100歳おめでとう 「もと」おばあちゃん

元気のもとは規則正しい生活にあり

今から100年前といえば明治23年(1890年)、第1回帝国議会総選挙が行われ、前年には新橋・神戸間で東海道線が全線開通、明治の新しい時代が着実にその礎を築きあげているときです。

町最高齢者の高木もとさんは、今年2月9日でちょうど100歳を迎えるされました。

そこで、誕生日に松井町長が訪れ「おめでとう、これからも元気で長生きしてください」と言葉をかけてお祝い金を送り、長寿を祝いました。

もとさんは、明治23年2月9日生まれ、顔色がよくて風邪もほとんどひかず、多少耳が遠くなったもののとても元気。規則正しい生活を送り「毎日決まった時間に起きて朝食をとります。好き嫌いではなく、みんなと同じ物を食べます。これが長生きの秘訣では」と世話をする孫のかつゑさん。



▲これからもお元気で……100歳の誕生日を喜ぶもとさんと孫のかつゑさん

好物はカレーライス、好きなテレビ番組は時代劇に歌謡ショー。「若いころは、近所のみんなと出掛けるのが楽しみで一生懸命働きました。ここまで長生きができたのもみんながよくしてくれたおかげ、ありがたいことです。」と手を合わせ、感謝の言葉を忘れ

ません。

考え方をするときは煙草を吸い一休みするもとおばあちゃん。あくせくと働くだけではなく、ゆうゆうとおおらかに生きることも大切と教えていたかのようでした。

熱氣ムンムン

第5回 町綱引選手権大会

欧米ではスポーツ種目として認められ、市民スポーツとして人気の高い綱引き。当町での綱引き熱、も年々高まり、2月4日朝倉運動公園で行われた町綱引選手権大会も5回目を迎えた。

今年はチャンピオンの部男子ライト級に6チームなど27チームが参加。

会場にはお父さん、お母さんを応援するチビッコなど約500人が詰めかけ、綱の行方に一喜一憂、大きな声援を送っていました。選手たちはこん

身の力を振り絞って綱を引き合い、真剣そのもの。

今年から設けられた西濃地区大会以上でも上位を狙えるチーム対抗のチャンピオンの部男子ライト級は、宮代TW会が優勝し貫録を見せました。

綱引きは力だけでなく、タイミングやかけひきなども大切な要素。みなさん一見単純に見えて奥の深い綱引きの醍醐味を地域で職場で味わって



▲ こん身の力を振り絞って

みませんか。

成績は次のとおりです。

△チャンピオンの部男子ライト級

- 1位 宮代TW会
- 2位 府中ブラックエイト
- 3位 ニコニコボンバーズ

△一般男子ライト級

- 1位 不破消防組合
- 2位 東地区B
- 3位 下町

△同ジュニアライト級

- 1位 ザ・勝杭
- 2位 宮代体推

△一般女子

- 1位 宮代TWレディース
- 2位 紫露草
- 3位 新町TCL表佐

わがまち あひこれ

楽しくヘルス・アップ講座

ゲーム感覚の体操で健康づくり

▶運動不足を解消



町では成人病予防週間にちなみ、2月7日中央公民館で「ヘルスアップ講座」を開きました。

30代から70代の主婦ら35人が参加。県スポーツ振興事業団福島史子指導員を講師に招き適度な運

動、休養、栄養での積極的な健康づくりを学びました。

実技では、普段ほとんど使うことのない筋肉を無理なく動かす体操に挑戦。

ゲーム感覚の互いにお尻で押し合いをする運動では思わず悲鳴が上がるなど楽しい汗を流しました。



季節はずれ! 桜が満開

宮代隣松寺の境内に植えてある桜が北風に耐え、かれんな花をいっぱい付けています。

この桜は、20年ほど前に親せきから譲ってもらったもの。苗木のうちに芽を摘み、今では高さ2.5メートルほどになり横に広がっています。

季節外れに咲く桜の名前は通称『霜月桜』、12月ごろから3月上旬まで花が咲き、4月上旬再び咲きます。ソメイヨシノより小ぶりで、淡いピンク色の花を付



けます。

「寒さに負けず咲く花にがんばってね」とつい声をかけてしまいます」と話してくれたのは住職の奥さん徳山清子さん。

◀ 寒中に咲くかれんな
『霜月桜』

生徒も先生も 全員が熱唱!!



恒例の不破中学年合唱コンクールが2月21日文化会館大ホールで開かれ、父兄の見守る中で生徒が熱唱しました。

1、2年生全員が参加し、クラス対抗で2曲ずつ演奏。学年ごとに①曲想表現②演奏態度③声の大きさなどを基準に審査し、最優秀賞のほか3賞を決定、後日発表しました。曲目から指導者、伴奏者や練習計画まで生徒が決め、1月の初めから練習を開始。1年生のほとんどは初めての経験で、本番は緊張の連続。

学年担任の先生も自慢の美声を披露、生徒らから盛んな拍手を浴びました。

青年団がビデオを自主製作

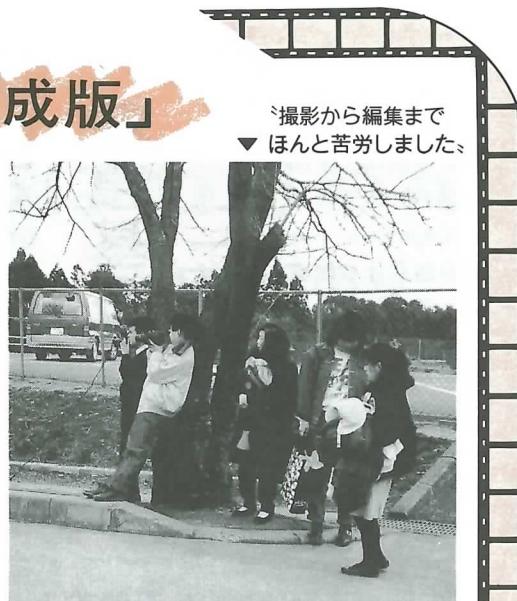
「弥次・喜多道中平成版」

青年団協議会では、若者の結婚をテーマにしたビデオを自主製作し、2月4日海津町で開かれた「西濃ブロック青年団文化のつどい」で発表しました。

ビデオのタイトルは「弥次・喜多道中平成版」。弥次さん喜多さんが中山道を旅行中に立ち寄った垂井の宿で、一人っ子同士の結婚話しに関わり一緒に悩みながら解決していくといったもので、上映時間は、本編15分NG集15分の30分もの。監督・編集は協議会会长の江崎勉さん、出演者、カメラマンも会員ど手作りの作品です。

撮影当日は雪がちらつき、そのうえ慣れないカメラワークや台詞に何度もNGを出すなど悪戦苦闘。しかし、会員のチームワークでクリアー。

監督の江崎さんは「会員が自分たちの手で何かを作ったりする喜びや楽しみを味わったのが大き



な成果です。これからも年1回ぐらいのペースでチャレンジしていきたい」と語りました。

「青義の心」で 健全な地域づくり



△下町子ども会を善行で表彰

岩手地区の青少年健全育成地区民大会が2月11日岩手公民館で開かれ、地区住民ら約120人が参加しました。

大会では、祭ばやしを継承している下町子ども会や、「家庭の日」の作文・ポスターの優秀者を表彰。続いて藤井教育長が「地域の教育力」をテーマに、非行防止には「地域との連携を取りながら腹を割って話し合うことが大切」と講演。最後に、バイパス道路開通による環境の悪化が懸念される中で、温かい家庭、地域の連帯づくりを伝統ある「青義の心」に根ざし推進する大会宣言を採択しました。

春を呼ぶ声高らかに

町少年少女合唱団演奏会

第6回垂井町少年少女合唱団演奏会



○とき 3月4日(日)午後1時30分

○ところ 文化会館(大ホール)

○演奏曲目 花、椰子の実、赤とんぼ、ふるさと、美しく青きドナウ、組曲「風の通りみち」から

○主催 町教育委員会／町少年少女合唱団

芸能祭

3月11、25日(日)

10:00～16:00

文化会館大ホール

ダンスパーティー

3月23日(金)

18:00～21:30

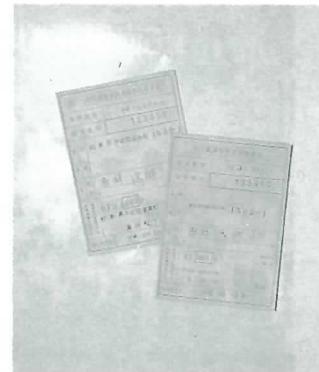
文化会館小ホール



国民健康保険の 被保険者証が変わります

国民健康保険被保険者証の有効期限が3月31日をもって切れ、4月1日から新しい被保険者証に変わります。新しい被保険者証は、次の日程で更新しますので忘れずにお出かけください。

なお、現在使用されている被保険者証で、社会保険に加入等の異動及び記載内容に変更のある場合は、更新日までに国民健康保険被保険者証及び社会保険者証・印鑑をご持



参のうえ、役場厚生課保険係までお届けください。

国民健康保険被保険者証の更新日程

地区	垂井	岩手	表佐	宮代	東	栗原	府中	
月日	3月20日(火)	3月22日(木)	3月23日(金)	3月26日(月)				
場所	西町 コミュニティ・センター	福社会館	岩手 公民館	老人福祉 センター	宮代 公民館	東公民館	合原 公民館	府中 公民館
時間	午前 9時から 12時まで	午後 1時から 5時まで	午前 9時から 12時まで	午後 1時から 5時まで	午前 9時から 12時まで	午後 1時から 5時まで	午前 9時から 12時まで	午後 1時から 5時まで

*指定された日に都合の悪い方は、3月20日以降に役場厚生課でお渡しします。

また、3月20日以降は、新しい被保険者証で受診することができます。

昭和61年の救急の日に「救急基金」が（財）消防科学総合センター内に創設されました。

救急業務は、全国で年間約255万件。国民の約49人に1人が救急隊により医療機関へ運ばれています。このような救急業務の実情について皆さまのご理解とご協力をいただき、救急業務体制の一層の充実を図るため「救急基金」は設立さ

れました。
全国の皆さまからいただいた寄附金を基金として、救急車両の寄贈や調査研究事業に活用され、救急業務の振興、発展に役だっています。

みなさん救急基金の積み立てにご協力ください。

なお、詳しくは東消防署庶務係まで。

(☎ 3-2030)

救急基金に
ご協力を

胃の集団検診

40歳をすぎたら すすんで検診を！

- とき 4月11日(水) 9:00~10:30
- ところ 岩手公民館
- 対象者 40歳以上の希望者
- 定員 50名(定員になります)
- 次第締め切ります
- 検診料 自己負担500円 検診当日ご持参ください。
- 申し込み 保健センターへ (電話受付可)
- 注意事項 検診当日は飲食物をとらないように

4月から国民年金保険料が変わります

これまで農業や自営業などに従事されている第1号被保険者のかたの国民年金保険料は月額8,000円でしたが、平成2年4月から平成3年3月までは月額8,400円になります。(付加保険料は月額400円のままで)

また、保険料をまとめて納める前納制度を利用すると1年間の保険料が98,370円(本来100,800円)に割り引きされます。

同様に付加保険料を納めている方は103,050円(本来105,600円)に割り引きさ

れます。

なお前納された方が厚生年金等に加入された場合は保険料を還付いたします。

年金メモ

このお得な制度を希望される方は3月20日までに各自治会長(婦人会役員)さん、または住民課窓口まで申込書を提出してください。

—保険料の納め忘れは
ありませんか—

国民年金の制度は、働く世代がお年寄りの世代を支える「世代と世代の助け合い」です。毎月キチンと保険料を納めていくことが自分自身のためであると同時に国民年金制度を守り発展させるための大切なことです。

「自分1人だけが納めなくても誰の迷惑にもならない…」と思っておられる方はよく考えてみてください。

自分自身のためにはもちろんのこと、みんなのためにも大切な保険料です。

納め忘れないようにしましょう。

平成2年3月1日発行

広報たるい

ファミリー菜園の 利用者を募集

豊かな時代になったといわれますが、豊かさは一方では余暇を生み出します。これからは増大する自由な時間をどのように過ごすかじっくり考えることも大切なことになってきます。

町では、ファミリー菜園の利用者を次のとおり募集しています。余暇の時間を野菜や草花づくりにあて自然と親しみたいとお考えの方は、ご応募ください。

○対象者 町内在住の非農家世帯

婦人 経理事務 講習会のお知らせ

県婦人就業援助センターでは、就業を希望する婦人などを対象に経理事務(初級)・ワープロ講習会を次のとおり開催します。ご応募ください。

△期間 4月24日から6月8日(月・火・木・金)の21日間

うちワープロ4日間

△時間 午前9時30分から午後3時30分まで

○募集区画

- ①垂井・金福地地内…6区画
(保健センター北)
- ②垂井・笹原地内…2区画
(学校給食センター南)

○使用期間 平成2年4月1日から2年間

○使用料 2,400円

○栽培できる作物 野菜、草花、球根類(永年性の作物は除く)

○申し込み 3月15日(木)までに印鑑を持って産業課へ

○問い合わせ 役場産業課
☎ 2-1151(内線233)

△会場 大垣市民会館

△定員 20名

△受講料 無料、ただし教材費は各自負担。

△申し込み期日及び方法

午前9時から午後5時までに印鑑持参で大垣市役所・企画広報課へ

*詳しくは婦人就業援助センターへ
☎ (0582) 64-1111

県外在住者との交流

町では、ふれあい交流事業の一環として、町出身の県外在住の方々との交流を考えています。垂井町を身近に感じていただくため、定期的に広報紙等の刊行物をお送りしたり、将来的には交流会の開催も計画しています。

対象者の名簿を作成しますので、皆さんの身内で県外在住の方がいましたら、3月末日までに役場総務課企画係(☎ 2-1151内217)へお知らせください。

こどもクッキング教室

春休みにおいしい料理自分で作ってみませんか。

男の子も大歓迎です。

○とき 3月27日(火)~13:00

○ところ 保健センター

○対象者 小学校3~6年生

○内容 料理実習、クイズ

○参加費 200円

○申し込み 3月20日までに保健センターへ(☎ 2-1021)

職業安定所の愛称が決まりました

はじめまして

ハローワーク です

硬式テニス教室を開催

◇対象 町内在住、在勤の方

○初心者コース

定員30名、受講料2,200円

○ファミリーコース 定員

60名受講料2名1組3,400円

(夫婦、親子など同居の家族、子どもは中学生以上)

◇日時 4月1日(日)から毎

日曜日(10回)9:00~12:30

◇会場 朝倉運動公園第2テ

ニスコート

◇申し込み 3月24日までに

往復はがきで下記まで。

※垂井町清水1丁目44番地

河合真逸(☎ 2-4161)

臨時職員を募集

町では、清掃センターの収集業務と保育園の調理業務に従事する臨時職員を募集中。

○募集人員 いずれも若干名

○対象者 いずれも60歳ま

でで収集業務員は男子、調理員は女子の健康な方。

○申し込み 履歴書を添え役

場総務課へ(☎ 2-1151内213)

3月20日までに



けんもほろろ

(言葉の履歴書)

「丁重に頼んだのに、けんもほろろだった」などといいますが、冷たい拒絶を意味する「けんもほろろ」は、キジ(雉子)の鳴き声や羽音からきたものとされています。

キジの鳴き声はケンケン。

北原白秋の童謡「雨」にも「雨がふります。雨がふる。けんけん小雉が今啼いた」と歌われているとあります。

また、キジが羽を打つ音や羽ばたきをしながら鳴く声は古来ホロロと表現されてきました。

「けんもほろろ」は、無愛想な態度を意味する「けんけんする」に、そのキジの鳴き声をひっかけた表現。わが身を犠牲にしても子をかばう親心を「焼野の雉子」というほど情愛の深い鳥だけに掛け言葉とはいえ「けんもほろろ」は、キジにとって迷惑な使われ方かもしれません。



「子供向けのジグソーパズルに夢中。いちご、プリンが大好きで、ちよつと甘えん坊かな。4月から保育園に通いますが、今からそれを楽しみにしています。」とお母さんの三世代さん。

たゞましレバ育て タマノモビリテ

府中(北清水)
田辺真悠ちゃん(3歳)
(田辺美晴さんの次女)

人口と世帯(2月1日現在)

人口 28,595人(△6)



14,052人(△4) 14,543人(△2)

世帯 7,833世帯(△1)

◇1月中の移動◇

転入 46人 (+2)	出生 32人 (+10)
転出 63人 (-)	死亡 21人 (+7)

()は、前月との比較

家庭の日 (毎月第3日曜日)

家族みんなで、家のまわりをきれいにして住みよい環境をつくりましょう。



結婚

(氏名) (住所)
雨森 文也 宮代
坂野恵津子 愛知県

渡邊 勉 垂井
藤墳 澄代 表佐
山根 史丈 栗原
宮川 知子 新井

稻川 照彦 大垣市
西川 直子 宮代

若林 亨 垂井
山下真由美 土岐郡
山水 春男 新井
伊藤 悅子 羽島市

お誕生

(住所) (保護者)(赤ちゃん)(続柄)
宮代 西澤 徹 恵 長女

後記
昨年から広報たるいを町出身で県外在住の方に送っていますが、その中の一人埼玉県の方から「古里を懐しく思い出しました」とのお手紙をいただきました。

今いろいろな交流事業が考えられています。みなさんのご協力をお願いします。

府中	桐山清勝	桂一	長男	綾戸	岸田康則	康隆	長男
綾戸	吉野正彦	貴俊	長男	岩手	花木謙司	美穂	長女
平尾	吉田良二	圭佑	長男	表佐	安田順一	たか	長男
宮代	栗本晃宏	紗衣	長女	表佐	牧村佳彦	美慧	長女
伊吹	松岡隆之	修平	二男	府中	原 恒男	麻紗美	二女
垂井	森島嘉彦	正貴	長男	宮代	福島多喜夫	誠二	二男
新井	佐部利薰	翔太	二男	綾戸	佐藤 浩	聖菜	長女
岩手	清水良治	美有	長女	府中	高城清二	麻衣子	長女
宮代	田村龍彦	唯子	長女				
	水畠弥彦	元希	長男				



(1月21日～2月20日)

宮代	白川 修	諒	長男
垂井	河野 勉	満弘	長男
宮代	小野房男	絵里奈	長女
梅谷	竹村辰広	悠	三男
表佐	多賀茂樹	詩音	二女
綾戸	石川幸博	未弥子	三女
栗原	多賀善基	宏崇	三男
綾戸	望月俊実	みな	長女
岩手	吉田健児	希	長女
表佐	江崎春美	祐也	長男
表佐	尾上 進	源二	長男
栗原	多賀芳春	登志美	二女

おくやみ

(住所)	(氏名)	(年齢)
垂井	加賀 静子	84歳
大石	浅井 清次	58歳
表佐	廣瀬 賢二	78歳
表佐	藤墳フサエ	85歳
梅谷	吉田 やす	76歳
新井	山村 三男	56歳
綾戸	廣瀬 松應	81歳
垂井	日比 貴子	33歳
敷原	谷口 宇吉	72歳
垂井	波多野とめ	84歳
岩手	桐山 健一	70歳
綾戸	馬渕 勝治	48歳
宮代	岡川 善一	69歳
北村	勘吉	91歳
日比政一郎		77歳
栗田	五男	78歳
栗原	水野をぶん	74歳
新井	高木 真吉	78歳
岩手	吉田 とよ	96歳
垂井	守田千代子	79歳